

令和6年度
学校関係者評価最終評価



6年生を送る会より

輪島市仮設校舎内 6 小学校

輪島市立河井・大屋・鳳至・鵜巢・河原田・三井小学校

〒928-0001

石川県輪島市河井町 18 部 1 番地 2

TEL 0768-23-4330 FAX 0768-23-4345

目 次

教育目標及び教育方針	1
令和6年度 学校評価スケジュール	3
低学年児童アンケート（最終）と考察	4
高学年児童アンケート（最終）と考察	5
保護者アンケート（最終）と考察（自由記述含む）	
輪島市立河井・大屋小分	6
輪島市立鳳至・鶴巣・河原田・三井小分	8
教職員アンケート（最終）と考察（今後の取組含む）	
	10
令和6年度 学校評議員による最終評価	14

資料 輪島市教育大綱（抜粋）

教育目標及び教育方針

1 教育目標 「ふるさとを愛し 心豊かにたくましく生きる子の育成」

2 めざす児童像 ◇進んで学び合う子 ◇礼儀正しく思いやりのある子 ◇体と心をきたえる子

3 めざす学校像 一人一人が挑戦し、やり遂げることで笑顔や感動があふれる学校

4 教育理念

“挑戦 感動 笑顔”

5 今年度の学校経営の基本方針の重点とその具体化

(1) 学力の向上(進んで学び合う子)

【日々の授業づくり】

- ① 児童が「やってみたい」と興味・感心を示す授業の導入や課題提示を行い、身につけた知識を活用して、学びへと向かう力を高める。
- ② 教師の関わりや発問により、一人一人が考えを深めていくことのできる授業を追究し、児童の思考力・判断力・表現力を高める。
- ③ 授業に一人一台の端末の効果的な活用場面を取り入れ、学びの質を高め、資質・能力を伸ばす。
- ④「感動」ある「主体的・対話的な深い学びのある授業」の実現に向けて、教師一人一人が授業力を向上させる校内研修の充実を図る。

【授業を支える学習基盤の充実】

- ① 「聞く・話す」能力を育成する。(授業のみならず、集会、校外学習など諸活動において)
- ② 「読む・書く」活動の充実を図り、読解力を育成する。(読書活動、短作文、日記など)
- ③ 学習環境を整備する。(既習事項や学習の足あと掲示、共通実践の学習ルールなど)

(2) 豊かな心の育成(礼儀正しく思いやりのある子)

【人間力の育成】(時を守り、場を清め、礼を正す)

- ① あいさつ・返事(反応)のできる子の育成に向けて、日々の指導を行う。…礼
- ② 時間を守ることができる子を育成するために、常に余裕をもって行動する。
(5分前行動)…時
- ③ 学習環境を整え、気持ちよく学習に向かえるようにする。
(清掃指導、身の回りの整理整頓)…場

【よりよい人間関係と自己有用感の構築】

- ① いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応に向けて、日常的な「廊下の生徒指導」を徹底する。
- ② 道徳授業の充実を図る。（「命の尊さ」「友達のよさ」「思いやり」など、GTの活用）
- ③ 体験活動やボランティア活動を推進する。
- ④ 一人一人に活躍の場を設け、自己有用感をもたせる。

(3) 健やかな体と心の育成（体と心をきたえる子）

【基本的な生活習慣の育成】（養護教諭を中心として、担任や保護者と連携する）

- ① 早寝・早起き・食習慣の大切さを理解し、よりよい行動がとれるようにする。
- ② 歯磨きや体の清潔に心がけ、病気を予防するための知識や行動を身につける。
- ③ 姿勢よく過ごすことは、体のみならず心にも影響し、学習効果につながることを指導する。
- ④ 睡眠時間やメディア視聴時間の指導の充実を図る。

【たくましい体づくり】

- ① 「体力アップ1校1プラン」の実施と「スポチャレいしかわ」の積極的参加を目指す。
- ② 体育的行事（運動会、水泳記録会、マラソン大会、縄跳び集会、スキー学習）を活用し、体力向上を図る。

【安全指導の充実】

- ① 各種避難訓練や交通安全教室、防犯教室などを行い、安全を守るための行動を身につける。
- ② 年間計画に基づく安全教育・防災教育を実施する。

(4) 家庭・地域との連携

- ① キャリア教育や総合的な学習の時間を中心に、地域人材との協働活動や地域資源の有効活用をする。
- ② 学校公開、授業参観を定期的に行うとともに、日々の教育活動を発信し、情報共有を図る。

(5) 組織的な学校づくりと働き方改革→キーワード「報告・連絡・相談」「すぐやる！」「2時間勝負」

- ① 全児童を全職員で育てる体制づくり（廊下の生徒指導、報告・連絡・相談の徹底）
- ② 日常的な研修（OJT）を推進し、研修を積み上げる。
- ③ 常に「最悪を想定して行動」できる危機管理意識を高める。
- ④ 服務規律の徹底を図るための定期的な研修やセルフチェックを行う。
- ⑤ 教育の本質を見極めた業務改善を推進し、全職員で時間外勤務の削減を実行する。

6 目指す教師像

◇人間力の向上に努める教師：「時を守り 場を清め 礼を正す」

◇指導力の向上に努める教師：児童に対する愛情とプロ意識

◇組織的な学校づくりに努める教師：自己の役割を果たし、協働で（学校職員・保護者・地域）職務に励む

令和6年度 学校評価スケジュール

	実 施 計 画	学校関係者評価委員会	学校評価委員会
4月	＜管理運営計画の作成＞ ＜教育活動の実施＞		・ 委員委嘱 ・ 校内メンバー決定
5・6月	＜教育活動の実施＞	学校関係者評価委員会① ※書面での開催 ・ 評価計画、評価内容の報告 ・ 学校公開 輪島中を間借りのため、参加対象は保護者限定	・ 評価計画、評価内容の検討と決定
7月	中間評価の実施 ・ 児童、保護者アンケート 教職員自己評価 7月上旬を予定 ＜改善策の検討＞		・ 評価計画、評価内容の見直し ・ 中間評価の集計・集約
8月	※仮設校舎への移転準備等		・ 中間評価の分析と改善策の検討
9・10月	＜改善策を受けての取り組み＞	学校教育活動の観察 学校関係者評価委員会 11月の学校公開参観時に評議員の方に評価していただく。	・ 中間評価結果の公表準備
11月	中間評価結果の公表 ・ 学校HP ・ 市教育委員会へ報告 ＜改善策を受けての取り組み＞	学校教育活動の観察 ・ 学校公開（5日～7日） 11月上旬	
12月	＜改善策を受けての取り組み＞	学校教育活動の観察	
1月		学校教育活動の観察	・ 最終評価の計画と準備
2月	最終評価の実施 ・ 児童、保護者アンケート ・ 教職員自己評価 2月上旬を予定	学校教育活動の観察 学校関係者評価委員会 ・ 最終評価への評価 3月上旬を予定	・ 最終評価の集計、分析と改善策の検討
3月	＜次年度に向けた改善策の検討＞ 最終評価結果の公表、報告 ・ 学校便り、学校HP ・ 市教育委員会への報告		・ 最終評価結果のとりまとめ ・ 公表準備

令和6年度 輪島市6小学校児童アンケート(1・2・3年:1月期)

※上段数値:中間・下段数値:最終

		1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	肯定意見%
(1)	じゅぎょうの中で、じぶんで きめて がくしゅうに とりくんでいる。	63%	27%	7%	4%	89%
		62%	29%	6%	3%	91%
(2)	はなしを する人を見て きいている。	69%	23%	7%	1%	92%
		66%	28%	6%	0%	94%
(3)	じぶんの かんがえと くらべたり、ともだちが なにを いいたいのか かんがえたりしながら 目と 耳と ところで きいている。	63%	30%	6%	2%	93%
		57%	29%	11%	3%	86%
(4)	がっきゅうは あんしんして はなしが できる。	68%	20%	9%	4%	88%
		71%	18%	9%	2%	89%
(5)	じぶんから きもちのよい あいさつが できましたか。	65%	25%	6%	4%	90%
		66%	23%	7%	4%	89%
(6)	とけいを 見て こうどうできましたか。	53%	32%	11%	4%	85%
		56%	29%	12%	3%	85%
(7)	ひき出し、ロッカーの中は きれいに できましたか。	65%	21%	10%	4%	86%
		64%	20%	8%	8%	84%
(8)	「ろう下を走らない」を まもることが できましたか。	52%	31%	12%	5%	83%
		41%	37%	17%	5%	78%
(9)	ともだちが うれしいと おもう ことばを かけることが できましたか。	68%	25%	6%	1%	93%
		64%	28%	5%	3%	92%
(10)	しゅくだいを わすれずに 出すことが できましたか。	64%	26%	8%	2%	90%
		68%	25%	5%	2%	93%
(11)	たのしく 学校で せいかつすることが できましたか。	71%	18%	6%	5%	89%
		73%	15%	7%	5%	88%
(12)	しっぱいを こわがらずに ちょうせんすることが できましたか。	67%	23%	8%	2%	90%
		64%	25%	7%	4%	89%

【最終結果数値の考察】○:成果 △:課題

○

「質問(10)宿題を忘れずに出すことができましたか」に関して3%の増加が見られた。低学年では学習習慣をしっかりと身につけることや提出物を忘れずに出すなどの生活習慣を身につけていくことが肝要である。学級担任の毎日の働きかけと保護者の協力が実を結んでいるものと思われる。今後もおたより等を通して家庭と連携をはかりながら取り組んでいく。

△

「質問(3)じぶんの かんがえと くらべたり、ともだちが なにを いいたいのか かんがえたりしながら 目と 耳と ところで きいている」では肯定的意見が93%→86%と7ポイント減少した。とくに低学年段階においては「自分の考えを発表することに一生懸命になりすぎて、友達の意見を聞くことは二の次」となる傾向があるが、教師間で共通理解をはかりながら、他者の考えに耳を傾ける学習規律を身につけさせていきたい。また、悪天候により外で思いきり走ることができないためか、廊下を走る児童が増えてきている。学校安全確保のためにもねばり強い指導を続けていく必要がある。

令和6年度 輪島市6小学校児童アンケート(4・5・6年:1月期)

※上段数値:中間・下段数値:最終

		1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	肯定意見 %
(1)	授業の中で、自己決定し学習に取り組んでいる。	42%	45%	10%	3%	87%
		44%	44%	11%	1%	88%
(2)	話をする人を見て聞いている。	52%	42%	5%	1%	94%
		49%	43%	7%	1%	92%
(3)	自分の考えと比べたり、相手が何を言いたいのか考えたりしながら聴いている。	43%	46%	10%	1%	89%
		43%	43%	12%	2%	86%
(4)	学級は安心して話ができる。	66%	25%	7%	2%	91%
		64%	27%	8%	1%	91%
(5)	自分から 気もちのよい あいさつが できましたか。	49%	38%	12%	1%	87%
		51%	36%	9%	4%	87%
(6)	時計を見て 行動できましたか。	52%	41%	5%	2%	93%
		46%	44%	8%	2%	90%
(7)	引き出し、ロッカーの中は きれいに できましたか。	54%	27%	13%	6%	81%
		53%	30%	15%	2%	83%
(8)	「ろう下を走らない」を守ることができましたか。	27%	42%	24%	7%	69%
		27%	43%	22%	8%	70%
(9)	相手がうれしいと思う言葉を かけることが できましたか。	53%	39%	7%	1%	92%
		45%	47%	7%	1%	92%
(10)	宿題を わすれずに 出すことが できましたか。	49%	36%	7%	8%	85%
		57%	32%	6%	5%	89%
(11)	楽しく 学校生活を送ることが できましたか。	71%	22%	5%	2%	93%
		64%	32%	3%	1%	96%
(12)	失敗をおそれずに 行動することが できましたか。	45%	42%	11%	2%	87%
		46%	40%	12%	2%	86%

【最終結果数値の考察】○:成果 △:課題

○

「質問(10)宿題を忘れずに出すことができましたか」に関して4%の増加が見られた。家庭学習と提出物を出す習慣がより身に付いてきているものと思われる。今後も家庭と連携しながらねばり強く取り組んでいく。また「質問(11)楽しく学校生活を送ることができましたか」についても3%の増加が見られている。楽しく自分の居場所のある学校・学級づくりは生徒指導・学習指導において最も大切なことである。今後も児童が有意義な学校生活を送ることができるような取組を学校全体で続ける一方、否定的意見だった残り4%の児童も肯定的意見に転じるようにSC等とも連携をはかりながら対応していく。

△

「質問(3)自分の考えと比べたり、相手が何を言いたいのか考えたりしながら聴いている」では肯定的意見の3%の減少が見られた。この質問項目は話し合い活動の基本とも言えるものである。今後の手立てとして、まず教師側の発問を明確にすることで児童が自分の考えをしっかりと持つことができるようにしていく。そして、他者の意見を参考にしながら自分の考えを再構築することで、より自分の理解が深まることを体験させていく。

令和6年度 輪島市6小学校 保護者アンケート(最終結果)
輪島市立河井・大屋小学校 保護者結果分

※上段数値:中間・下段数値:最終

		1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない	肯定意見 %
(1)	お子様は、楽しく学校へ通っている。	53%	38%	5%	3%	1%	91%
		55%	38%	4%	3%	0%	93%
(2)	お子様は、学校で勉強する内容が分かっている。	36%	51%	7%	3%	3%	87%
		35%	53%	7%	2%	3%	88%
(3)	お子様は、学習や学校行事にがんばっている。	50%	41%	3%	4%	2%	91%
		57%	37%	5%	1%	0%	94%
(4)	お子様は、正しい挨拶や言葉遣いができている。	17%	54%	22%	4%	3%	71%
		23%	52%	20%	2%	3%	75%
(5)	お子様は、家庭学習に取り組んでいる。	34%	45%	13%	7%	1%	79%
		37%	42%	14%	6%	1%	79%
(6)	学校はいじめやその他のトラブルに、迅速に対応している。	39%	35%	6%	3%	18%	74%
		49%	35%	3%	1%	12%	84%
(7)	学校は、学校行事が充実するよう努めている。	49%	39%	5%	2%	5%	88%
		59%	32%	3%	3%	3%	91%
(8)	学校はお子様のことについて相談しやすい雰囲気である。	41%	42%	9%	2%	6%	83%
		53%	32%	8%	1%	6%	85%
(9)	保護者として、学校からのお便り（学校・学年・保健・図書・給食）を読んでいる。	53%	42%	4%	1%	0%	95%
		60%	36%	3%	0%	1%	96%
(10)	保護者として、お子様の成長を願い、褒めたりアドバイスしたりしている。	46%	50%	4%	0%	0%	96%
		55%	43%	1%	0%	1%	98%

【最終結果数値の考察】○：成果 △：課題

○「質問（6）学校はいじめやその他のトラブルに迅速に対応している」の肯定的意見が74%→84%と大きく上昇している。3学期に入ってから実施した体罰調査やいじめアンケートとそれらへの対応が評価されているものと思われる。今後も定期的に調査を行いながらいじめ・体罰など学校トラブルの早期発見に努めていく。

○「質問（3）お子様は、学習や学校行事にがんばっている」では肯定的な意見が3%上昇した。学校行事に関しては12月に実施された「復興音楽隊2024」が評価につながっているのかもしれない。仮設校舎であり、学校活動で自由に使える教室や集会室などスペースが十分でないのが悩みだが、教室割り当てのやりくりをしながら児童が自己肯定感を高められるような活動をこれからもすすめていく。

○△「質問（4）お子様は、正しい挨拶や言葉遣いができている」の項目は肯定的意見が4%上昇したものの、あいかわらず70%台とやや低めの値となっている。気持ちのよい挨拶や正しい言葉遣いは社会生活の基本である。小学生段階からしっかりと正しい挨拶や言葉遣いができるように家庭や地域と連携しながら意識付けをはかり、ねばり強く取り組んでいく必要がある。

【自由記述欄・輪島市立河井・大屋小学校分】

- ・担任の先生には子どもの心情に寄り添っていただいていると感じます。いつもありがとうございます。
- ・½成人式の年なので、何か記念になる様な行事をしたり、ビデオメッセージなどが頂けたら嬉しいです。
- ・質問 10 に関して、アドバイスとありましたが、答えは本人が導き出すものと考えているので、なるべく大人としてのアドバイスはしないようにしています。
- ・学校内でのトラブルをその都度対応して下さりありがとうございます。大変助かっております。
しかし、暴言、暴力が絶えないクラスもあり、なかなか娘にとっては普通学級に入る事はとてもハードルが高い状態が続いています。暴言、暴力をしてしまう子たちに対して何か行動をそろそろ起こさないと、将来が心配です。
そして、厳しく言うと、彼女の小学校での普通にできていた友達関係、学ぶ場を全て奪われている状態です。
2023 年 5 月...頃から我が家は努力してきました。地震もありました。でも、暴言、暴力は本人に向かわなくても、学校内の状態は良くないと思っております。人権教育と暴言、暴力をしてしまう子達のリハビリ(社会資源の活用)を願いたいです。
- ・担任の先生がわが子の細かい部分もちゃんと理解して下さっており、大変助かってます。
- ・多くの目で子供たちを見てほしい。頑張っている子が辛い思いをしなくてもよい学校にしてほしい。
- ・『いじめ』というものがあるのか把握していません。ただ担任の先生はうちの子のトラブルがあった際はその日に連絡をしてくれて対処したことなども教えてくれています。
- ・冬の寒い時期、スカートの下にスパッツ?レギンス?を履いてもいいと思っているのですが、体育がある日は履きたがりません。制服の着方のきまりのようなものは、プリントでいただいていると思うのですが、もし、ホームページに載っているようなら、お知らせしてもらえると嬉しいです。持ち物一覧や制服の着方など、学校のホームページに載っていますか?
- ・金大のアンケートについて設問が、生きていても仕方ない等不快なものが多く嫌な気持ちになります。子どもは案外割り切っていますが。いつもお忙しい中、ありがとうございます。
- ・一部職員の対応が怖いということをよく聞いています。
- ・子どもの努力や少しずつの成長を受け止めてもらえていると感じます。いつもありがとうございます。
- ・些細なことをいつでも学校側に伝えられるので、合同 6 小学校のメールアドレスがあればいいなと思います。

令和6年度 輪島市6小学校 保護者アンケート(最終結果)

輪島市立鳳至・鶴巣・河原田・三井小学校結果分 ※上段:中間、下段:最終

※上段数値:中間・下段数値:最終

		1 あて はまる	2 ややあ てはまる	3 あまりあ てはまらない	4 あて はまらない	5 わから ない	肯定 意見 %
(1)	お子様は、楽しく学校へ通っている。	60%	35%	5%	0%	0%	95%
		68%	30%	1%	0%	1%	98%
(2)	お子様は、学校で勉強する内容が分かっている。	38%	50%	8%	2%	2%	88%
		46%	41%	12%	1%	0%	87%
(3)	お子様は、学習や学校行事にがんばっている。	62%	35%	3%	0%	0%	97%
		64%	31%	4%	1%	0%	95%
(4)	お子様は、正しい挨拶や言葉遣いができている。	19%	57%	19%	11%	0%	76%
		19%	56%	22%	1%	2%	75%
(5)	お子様は、家庭学習に取り組んでいる。	28%	43%	19%	11%	0%	71%
		29%	43%	20%	8%	0%	72%
(6)	学校はいじめやその他のトラブルに、迅速に対応している。	44%	33%	5%	1%	19%	77%
		48%	34%	5%	2%	11%	82%
(7)	学校は、学校行事が充実するよう努めている。	68%	27%	4%	0%	1%	95%
		68%	28%	1%	0%	3%	96%
(8)	学校はお子様のことについて相談しやすい雰囲気である。	54%	33%	10%	0%	3%	87%
		50%	39%	3%	3%	5%	89%
(9)	保護者として、学校からのお便り（学校・学年・保健・図書・給食）を読んでいる。	62%	32%	4%	2%	0%	94%
		50%	42%	6%	1%	1%	92%
(10)	保護者として、お子様の成長を願い、褒めたりアドバイスしたりしている。	48%	51%	1%	0%	0%	99%
		45%	52%	3%	0%	0%	97%

【中間結果数値の考察】○：成果 △：課題

○△アンケート項目（１）の児童は学校へ楽しく通っているの数値が98%と3%上昇した。しかし、2%の児童が楽しく学校へ通えていない状況であり、普段の学校生活の状況やQUTテスト、SCとの連携、そして児童を常に支える保護者との連携を深め、来年度につなげていく。また、年度末には、担任をはじめとした職員が児童へ思いの言葉を伝えたり、新年度に向けての方向性を学級活動を活用し、児童自身に考えさせたりするなどして、児童自身が目標をもって、学校生活を充実できる手立てを講じていく。

○質問項目（６）では、生徒指導上の問題への対応への評価が5%上昇した。担任だけでなく、複数の教員が関りながら、場合によっては、輪島市6小学校として具体的な対応策を共有し共通指導しながら対応してきた成果であると言える。しかしながら、18%の保護者が肯定的に評価していないため、報告・連絡・相談・調整が不十分であったり、児童や保護者に寄り添う「相手意識」が不十分であったことは反省点である。些細なトラブルでも報告・連絡・相談・調整をすることに加え、「共有」を重視し、児童目線・保護者目線で案件を捉えることを継続する。この点は、質問項目（８）にも大きく関わっており、保護者にとって相談しやすい雰囲気である学校づくりを進めていくためには、学校行事・授業参観をはじめ、保護者に学校の取組を理解してもらい、学校と家庭との関係づくりを今後進めていく必要性が高い。

△質問項目（４）（５）においては基本的生活習慣（挨拶・言葉遣い・家庭学習）の割合が70%台と中間評価と同程度となっている。保護者の自由記述にも、言葉遣いに関する内容があり、言葉がもつ力について学級活動で児童自身に考えさせる場を設けることは勿論であるが、児童委員会や言葉遣いに関するテーマを複数の委員会で取り上げ、児童の児童による自身のための課題共有と実施を考えていく。児童委員会の活動例としては、代表委員会だけでなく、保健委員会で、言葉が心に与える影響として捉えたり、給食委員会で「いただきます」「ごちそうさま」の言葉がなぜあるのかを取り上げたりするなどが考えられる。

【保護者自由記述・輪島市立鳳至・鶴巣・河原田・三井小学校分】

- ・言葉遣いが顕著に悪くなりました。

専門家を招いて子供達に言葉についての学びを積極的に行って欲しいです。

言葉遣いが変わればいじめも減ると思います。

家庭の問題が大きいとは思いますが諦めずに学校でもどんどん改革して頂きたいです。

- ・いつも気にかけていただき、子どもの様子も教えていただいてありがたいと思っています。一年生も後数ヵ月になりましたが、よろしくお願いします。

- ・体罰・性暴力は第三者委員会対応しているのに、いじめは学校内？教育委員会？処理でしょうか。いじめに関する相談をしていた保護者をみかけたのでどういった対応をされているのか気になる(うちの子がいじめにあっているという話ではない)。いじめがあった場合、可視化して対応するとよいと思うが。

- ・通知表渡しの日には復興音楽祭の動画を流していましたが、事前に周知してくださっていただければ時間を調整して早めに学校へ行って視聴することが出来たのですが、中学校の通知表渡しの予定も迫っており、帰りに少し立ち止まって見ることはできませんでした。

本番についても開催日の決定案内が遅かった為すでに仕事のシフトが決まっていた休みをとれず見に行けなかったのも、動画も含めて会を見れていない状況でせっかく行っていただいた行事もどんなものだったかわからず残念です。

- ・担任の先生のことを他の先生に相談したかったけど、どの先生に相談していいかわからなかった。雰囲気的にもしづらい。

- ・担任の先生を慕っており学校に行くのを楽しみにしています。今後とも宜しくお願い致します。

- ・勉強も大事ですが、子どもたちがワクワクするようなクラス行事や活動も大事だと思います。(席がえや、お楽しみ会など基本的なことなど)

- ・担任の先生について相談したかったが、どこに相談したら良いかわからなかったです。

- ・とにかく言葉遣いに対する教育を充実させて欲しいです。

- ・地震と豪雨による異例の連続で、学校の先生方も本当に大変な中、大変お世話になりましてありがとうございました。おかげさまで無事卒業できそうです。あと1ヶ月余り、どうかよろしくお願い致します。

- ・もうすぐ卒業ですが、運動会や6年生を送る会などの予定はもう少し早く出していただければ助かります。(翌月の予定は前月の月初めがいいと思います)

令和6年度 輪島市6小学校 教職員アンケート(最終結果)
 ※担当学年や担当業務によっては、各質問について「5のわからない」を回答している

※上段数値：中間・下段数値：最終

		1 あてはまる	2 ややあてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない	5 わからない	肯定意見 %
(1)	児童が、楽しく学校へ通えるような学級経営や学年経営に努めた。	38%	44%	6%	0%	12%	82%
		62%	14%	3%	0%	21%	76%
(2)	児童個々や学級全体の成長が、可視化された教室環境を整備することができた。	31%	31%	25%	0%	13%	62%
		35%	28%	14%	0%	23%	63%
(3)	児童にとって、分かりやすく、興味関心が高まるような授業づくりができた。	15%	65%	1%	0%	19%	80%
		41%	48%	7%	0%	3%	89%
(4)	学習や学校行事に頑張っている姿を、児童個々や全体を、その都度評価した。	56%	31%	0%	0%	13%	87%
		62%	28%	7%	0%	3%	90%
(5)	児童が、正しい挨拶や言葉遣いや早寝早起きなど基本的な生活習慣が身につくよう、継続的に指導した。	25%	56%	6%	0%	13%	81%
		42%	41%	10%	0%	7%	83%
(6)	児童が進んで家庭学習に取り組めるよう、学級活動などで考えさせた。	6%	56%	19%	0%	19%	62%
		21%	35%	17%	0%	27%	57%
(7)	いじめやその他のトラブルについては、職員全体で迅速に対応できた。	56%	32%	6%	0%	6%	88%
		73%	24%	3%	0%	0%	97%
(8)	学校行事が充実するよう、職員同士で協力しながら進めることができた。	56%	25%	13%	0%	6%	81%
		62%	31%	7%	0%	0%	93%
(9)	地域人材や地域資源を有効活用し、家庭や地域との連携を進めることができた。	19%	56%	13%	0%	13%	75%
		21%	41%	21%	3%	14%	62%
(10)	リアルタイムにお便り（学校・学年・保健・図書・給食）を発行し、日々の教育活動を発信し、保護者との情報共有に努めた。	26%	32%	18%	12%	12%	58%
		21%	34%	17%	7%	21%	55%
(11)	自分の担当業務や学級全体の業務について、見通しをもちながら取組を進めることができた。	44%	56%	0%	0%	0%	100%
		52%	41%	7%	0%	0%	93%

【最終結果数値の考察】○：成果 △：課題

○「質問（３）児童にとって分かりやすく、興味関心が高まるような授業づくりができた」は肯定意見が９％上昇。前回の調査では「わからない」と回答した数が多かったが今回の調査では大きく減っている。授業づくりについて自分なりの指標が明確になったものと思われる。

○「質問（８）学校行事が充実するよう、職員同士で協力しながら進めることができた」は肯定意見が１２％上昇。おもに１１月以降はおもに文化的な行事を中心に行われたが、職員同士で連絡相談をしながら順調に取り組めたことがうかがえる。

△「質問（１）児童が楽しく学校へ通えるような学級経営や学年経営に努めた」は肯定意見が６％の減少となっている。児童の学校生活の根幹となる質問項目だけにやや心配されるところである。「わからない」の回答が９％上昇しているので、校内研修などを通して楽しく通える学校づくりについて職員間で共通理解を図っていく必要がある。

△「質問（１０）地域人材や地域資源を有効活用し、家庭や地域との連携を進めることができた」は肯定意見が１３％減少。実施している授業内容との関連もあると思われるが、今後も教育インフラをリスト化するなどしながら有効活用を努めたい。

△「質問（１１）自分の担当業務や学級全体の業務について、見通しを持ちながら取組を進めることができた」の肯定意見が前回は１００％だったが、今回の調査では７％減の９３％となっている。職員会議や職員終礼などの機会をとらえてこまめに見通しの調整をしていきたい。

【教職員自由記述：今後の取組に向けて】

- ・職員間で連携し、何事も迅速に対応していくことが重要だと思った。
- ・自分の学級のことで手一杯だった。学校全体や学年の動き、交流学級の様子などもよく見えていなかった。クラスルームやメールを確認するだけでなく、交流学級担任と連絡を取り合うようにしたい。その時間をどう生み出すかが課題である。
- ・生徒指導に関して、今年度は起こったことについて指導する方法を相談し共有することができたが、未然防止の視点からどのように学級経営や指導をするか校内研修を行いたい。また、相談できる教職員の関係づくりを進めたい。
- ・学級会を開いてみんなが安心・安全で授業に集中できる環境作りについて話し合うことができた。実行できているか振り返りをすると授業前にトイレは済ませる。鉛筆は休み時間に削る。などできていたこともあった一方、立ち歩きがある、いらぬおしゃべりが多いなど課題も出てきた。子どもは声掛けをしたい、これから立ち歩きしないなど今後の見通しをもつことができた。教諭としては子どもの興味を引く授業、一貫した指導を心がけていきたい。
- ・児童の成長を可視化できる教室掲示に加え、保護者におたより等で知らせていく。
- ・見通しを持って授業や行事の準備をする。必要に応じて家庭や地域との連携を図る。
- ・全員が安心して過ごせる学校・学級を目指し、全体や個別に働きかける。
- ・見通しをもって取り組むこと。職員の皆さんと連携・協力して取り組むこと。
- ・6小学校1年目ということで、まだまだ土壌が固まっておらず、曖昧なルールや共通理解ができていないことが多い。今後はそれらの曖昧な部分をしっかりとかため、全職員が共通指導できるような土壌をつくっていく必要がある。また、学校行事においても、できる範囲で取り組んできたと思うが、内容の簡素化や時間短縮などは見直す必要があると感じる。
- ・道徳教育について、「ふるさとがはぐくむどうとくいしかわ」の計画的な活用をすすめること
- ・個々の児童が安心して学校生活を送っているとはいえないので、安心できる学級づくりにさらに努めること
- ・学校行事の持ち方進め方について職員全体が納得いくような形ですすめていけるよう自分に関わる範囲で働きかけること
- ・あいさつを良くするために、朝挨拶指導に立ちたい。
- ・たくさんの先生方が集まっているからこそ、何事においても連携を取りながら進めていくことでスムーズに学校運営を行うことができると思う。特に、学年間で日々の授業や児童について話し合うことが必要だと思う。
- ・ふらっと参観を行うなどの日々の授業研究はもちろんだが、児童の自己存在感を高めるための教室作りについても、色んな教室を見て学ぶことも大切だと思う。
- ・たくさんの児童がいて様々な生徒指導事案が上がっているが、児童一人ひとりを知るためにも、時間がかかったとしても、職員間でしっかりと共有することは必要なことだと思う。
- ・定期的に学年会を実施し、協力しながら授業準備や行事等を進めることができた。時短にもつながるだけでなく、若手を育てながら自分も学べるいい機会になった。
- ・学習や行事など、学年全体を見通して、学年間で共有するように取り組むことができた。年度末に向けて、今年度の取組を振り返り、次年度に引き継げるようにしていく。

- ・児童自身が成功や成長を実感できる取り組みを行なう。具体的には「1日1回発表した」「友達に優しい言葉をかけた」「ごめんなさいを言えた」などができた時にシールを貼り、成功を可視化させる。良いノートには、どこが良かったのかをコメントをする。
- ・子どもたちにも評価する規準を知らせ、何を頑張れば良いのか、何を目標せばいいのかを明確にする。具体的には、整列する時に①前ならえをする②おしゃべりしない③前を見る。3つできたら花丸、2つできたら◎、1つできたら○、など評価規準を明確にする。
- ・児童の成長が可視化できる取り組みは多くはしていなかったもので、掲示などでできるか取り組んでみたい。
- ・自分の業務に責任をもって最後まで取り組みたい。
- ・6校全体として考えると、もう少しできることがあったのではないかと感じた。自分の所属校の児童以外の児童にももっと積極的に関わっていききたい。
- ・報・連・相を意識し、指導にあたることができた。
- ・指導要領解説をもとに指導内容を焦点化することで、効率的に授業を行っていく。
- ・予定や計画を整理しながら、見通しを立てることが不十分だったため、中途半端になってしまうことがあった。無理なく余裕をもった取り組みをしていきたい。
- ・来年度は、もっと学年会を充実させることが大切だと思う。6小に分かれてはいるが、行事等は学年の中で足並みをそろえて、共通指導をしていかなければならない部分が多い。また、行事だけでなく、学習の面でも、進度や指導の仕方等で、互いに交流し合うことで、特に若手の授業力の向上にもつながるのではないか。児童理解の面でも、学年内で情報交換することで、手がかかる子について、1人で抱え込むのではなく、複数の目で見ることができるようになる。よりよい支援にもつながるのではないか。できれば、日課を工夫してでも、学年会を定期的に入れるとよいと思う。今年度は、学年会がよく機能している学年とあまり機能していない学年があったと感じる。先生方も学年というチームで、6小の子どもたちを育てていくことが大切だと思う。
- ・様々な先生方の指導方法を見て学ぶことや、研究授業を行う機会をいただくことで、学級運営や学習指導の面で多くの学びを得ることができました。しかし、生徒指導や学習指導の面では、まだ未熟な部分があると感じています。今後は、これまで以上に先輩の先生方の指導方法を学び、積極的に意見を聞くとともに、多くの研修に参加することで自己研鑽を積み、組織に貢献できるよう努力していきたいです。
- ・児童が自分たちの成長を振り返られるような掲示を残すとともに、その都度がんばりを評価していききたい。
- ・より見通しをもてるように、今の取り組みを改善していく。
- ・今年度は学籍関係が煩雑になり、児童の動向を把握するのに時間を費やしてしまうことがあった。来年度は児童の動向をその都度確認し、転出処理なども正確に行うことで、他の事務処理も丁寧に向き合いたい。
- ・学期や年間を俯瞰した計画や具体的な取り組みをしていく。
- ・児童の気持ちに寄り添い、話し合いを通じて、選択肢したり、妥協点を見つけたりすることができた。将来を見据え、少しずつ負荷を与えながら、まずはチャレンジできたことを褒め、次にクリアできたことを褒め、達成感を味わわせていきたい。

- ・ 年間の見通しをもって早めに進めること。報連相をしっかりとし、自分の改善に努める。
- ・ もっと自分の担当業務以外にも神経を配りたい。

輪島市6小学校 学校評価（最終評価）

※学校評価については、学校公開期間にご来校いただいた評議員の方による評価

評価項目	評価 (A・B・C)			学校評議員の方々からのご助言
	A 十分良い	B 概ね良い	C 改善が必要	
① 輪島っ子は、学校生活を楽しく過ごしている。	A 50%	B 50%	C 0%	・明るく楽しそうでした。
② 輪島っ子は、意欲的に学習に参加している。	A 20%	B 80%	C 0%	・復興音楽隊の発表や6年生を送る会は全学年が意欲的でした。
③ 輪島っ子は、あいさつや返事などの礼儀が身についている。	A 17%	B 51%	C 32%	・学校内で出会った大人には、児童から挨拶をしてほしいです。 ・学校で出会ったとき、一部の児童からあいさつがありました。 ・スクールバスの乗車時の挨拶を返してくれるとよいが… 声を耳にします
④ 輪島っ子は、時間を守って行動している。	A 40%	B 60%	C 0%	
⑤ 先生は、児童に楽しく分かりやすく学べる授業になるよう努力している。	A 60%	B 40%	C 0%	
⑥ 先生は、児童に学習規律が身に付くよう、その都度指導している。	A 40%	B 60%	C 0%	
⑦ 先生は、寄り添って児童に接している。	A 34%	B 66%	C 0%	・体育館では先生が座っている児童のそばを回り寄り添っているように見えました。
⑧ 教室の学習環境が整っている。	A 20%	B 80%	C 0%	

上記の項目以外のご助言

- ・(3年生との学習に参加した際に) 私が浴衣、編笠で踊ったり話したりした後に「編笠をかぶらせてください！」や「触ってもいいですか？」また「この素材は何だろう？」と興味深く考えている子達が何人もののが印象的で感心しました。
- ・学校生活をしっかり見えていないので評価できません。しかし、本日の「送る会」はみんなが協力し良い会になりました。これからますます健やかに、和やかに、仲良く学校生活を送ってほしいと思います。いじめや不登校のない学校を目指して！
- ・6年生を送る会を参観した時、児童数の多さに驚きました。少人数校では経験できなかったことや、知らなかったことなど、たくさんの友達と触れあって成長してほしいです。
- ・6小学校の校歌は伝統を大事にしてもらえ、児童の気持ちがいじめられ、一体感があり力強く感じました。クラスで目標に向かって力を合わせてがんばっている姿はとてもうれしく大人も元気が出ます。感謝です。
- ・被災後、新しい環境の制限のある中で不便を強いられたい生活でも子どもたちがよくたくましく順応できていたりするのは、日々の先生方の努力の積み重ねだと感じます。ご指導に感謝しかありません。
- ・仮設の校舎ではありますが、児童たちは元気一杯活動している姿を見ることができ、とても良かったです。先生方の工夫と努力があつてこそだと思います。6年生を送る会は、発表する児童ははつらつと、発表を観る児童は真剣な様子でとても良かったと思います。
- ・全校合唱6校の校歌を聴くことができ、また児童たちの大きな歌声を聞くことができ感動しました。6つの小学校が集まって、教育環境の充実や児童に対する指導など、校長先生をはじめとする先生方はたいへんだと思いますが、児童たちが日々意欲的に学ぶことができるように指導をしていただきたいと思っています。

【評議員の方からの評価を受けて】

○授業について

(関連項目①②⑤⑦)

- ・児童数が増えたメリットを生かし、児童がさまざまな考えに触れられるように工夫したり、多人数でなければ実施しにくいような活動に取り組んだりしていく。
- ・児童が「わかった」「できるようになった」という喜びを感じ、自ら進んで意欲的に学習に取り組んでいけるように、校内研修や教師間の学び合いを通して教師の授業力を高めていく

○生徒指導について

(関連項目①③④⑥)

- ・学校生活を楽しんでいる児童が多くみられる。今後もいじめ調査や学習調査などを活かしながら課題の早期発見・早期解決につなげていく。
- ・児童自らがすがすがしい学校を築いていこうとする主体性をねばり強く育ていく。
- ・「あいさつ」がしっかりとできない児童が多くみられる。児童間のみならず、来校者等に対してもしっかりとあいさつができていない。今後は児童会活動などとも連携しながら、さわやかなあいさつができるように取り組んでいく。